

市政に問う!

8人が
登壇

いっぱん質問

茶業振興対策は

市長／消費拡大を図る



下窪 一輝 議員

下窪 茶業の現状をどのように捉えどのような施策を展開する考えか。

市長 21年度産茶は気象的要因も加わり価格も下落し危機的状况でしたが、今後改植、中刈、農地の流動化、工場の再編などを推進し、また認証制度を奨め販路開拓をし消費拡大対策を図ってきたい。

ンドについて問う。

市長 全国一の茶産地であり付加価値をつけ販売するため、一日も早い統一が必要と考える。茶農家が積極的に推進し、そ

れに応じて行政も支援していきたい。
その他の質問
・22年度県茶業大会の取り組み状況



柚木 茂樹 議員

保健看護学校跡地の 利活用は

市長／県に活用策を要望している

柚木 保健看護学校は、市長が以前、県の「保健看護学校あり方検討委員会」の委員のとき、廃校を決定している。廃校に際し利活用の条件を付けるべきだったのではないかと。また、本市自ら、利

下窪 茶業振興法(仮称)の制定を国などへ働きかける考えはないか。
市長 先日、九州茶主要産地市町村協議会で九州農政局へ要望をした。今後も持続的発展が図られるようあらゆる機関に要望していく。
下窪 緑茶の消費拡大と利活用増進のためお茶とのふれあい事業、食育及びインフルエンザ予防対策の活用などに取り組む考えはないか。
市長 お茶の持つ殺菌効果、機能性などPRに努めたい。
下窪 南九州茶統一ブラ



お茶を買い求める観光客

市民の声を

勝目保育所（仮称）を「認定こども園」に

市長／現在のところ考えていない

深町 10月12日付けの南日本新聞によると、国は政府方針として幼保一元化を加速するため、認定こども園の認定基準緩和や手続きの簡素化、地方自治体の担当部署の統一促進などを検討する考えであるが、勝目保育所（仮称）を「認定こども園」にする考えはないか。



深町 幸子 議員

市長 現在のところ保育所としての運営しか考えていないが、今後については、基本原則に立ちながら十分協議してまいりたい。

新型コロナウイルスの対策は

市長／接種費用の助成を行う

深町 全国的に新型コロナウイルスエンザの感染者が大幅に増加しており、10月2日には本市粟ヶ窪小学校においても発生し、運動会が延期された経緯もあるが、本市における新型コロナウイルス対策を



完成間近な「かつめ保育所」



平成22年3月末で閉校の保健看護学校

活用案を出すべきではなかったか。
市長 当委員会は初めから廃校ありきの目的で設置された感がある。跡地については県において、もつとも有効な活用策を検討していただくようお願いしている。

サツマイモの

振興対策は

市長／関係機関と協議する

市長 品目別経営安定対策で50アール以下のでん粉甘藷生産者は補助金が打ち切られる。でん粉甘藷に対する今後の見通しはどうなるのか。また、生分解性マルチの普及に關し補助金を出す考えはないか。
市長 政権交代により補

助金も不透明であるが、今後も制度の維持を要請していく。生分解性マルチは、通常のマルチと比較して価格が2倍以上と高い点などの問題があり、今後は課題を整理し、関係機関と協議しながら普及を図っていきたい。

その他の質問

・工事進捗状況の議員への報告

い、感染防止に努めたい。

市内幹線道の整備を

市長／早期整備に努めたい



竹迫 毅 議員

竹迫 南九州市活性化のために、市民の一体化が必要で、人、物の交流が大事であると思う。

そこで、旧3町の中心地を結ぶ道路として、時間短縮を図る路線の整備は重要である。南薩縦貫道の整備を踏まえ、川辺宮地内から知覧猿山を経

て、内園上交差点までを整備する考えはないか。また、本市にとって貴重な財産である知覧農業振興センターから峯苦線についても整備する考えはないか。

市長 南薩縦貫道路（知覧道路）は川辺から知覧まで約6キロメートルが整備区間に指定された

ころである。質問の路線は旧3町の中心を結ぶ重要な道路で早期整備に努めたい。



整備が待たれる松崎猿山線



山本 森満 議員

山本 硝酸態窒素数値の高い水源地が見られるが水質保全対策を問う。

市長 本市の源水の中には基準を越す、あるいは上限値に近い水源もある。水質保全対策として水質の変動の推移を注視しながら新たな水源の確保なども検討していきたい。長期的には硝酸態窒素による地下水汚染を防止するための指導を徹底する。

山本 地域水道ビジョン策定終了時期を示せ。

市長 本市はまだ策定していない。水道料金統一予定の平成23年度までには策定したいと考える。

山本 川辺地域に水量が豊富で良質な水源地が数カ所あるが、パイプラインを設置し安心安全な水を永続的に市民へ供給する考えはないか。

示せ 長期的な水道ビジョンを

市長／平成23年度までに策定したい

市長 川辺地域からのパイプライン給水は現段階で考えていないが、水需の動向などによっては水源確保の一つとして、将来的には経費や給水区域などを含めた検討も選択肢と考える。



水量が豊富な川辺高田（鉄山）の平渡瀬の湧水

政権交代による市政への影響は

市長／現段階では不透明である



蔵元 慎一 議員

において具体化されることから、現段階において影響は不透明なものとなっている。事業仕分けの評価結果から本市に影響のある事業としては、

農道整備事業の廃止や循環型社会形成推進交付金（浄化槽設置整備事業など）の予算縮減、地方交付税交付金制度の抜本的見直しなどが報告されている。国の動向に十分注視しながら、来年度予算編成に取り組んでまいりたい。

蔵元 9月の衆議院選挙で民主党中心による政権が誕生したが、昨年より続いている世界同時不況の影響で8兆円とも言われる税収の落ち込みが予想される中、行政刷新会議による事業仕分けが連日報道されている。議論されている事業の中には地方にとって非常に重要な施策も多い。今後国の予算編成の動向で、市の事業に影響が懸念されるものがあるか。また、その対応をどのように考えているか。

市長 マニフェストに示された政策については、今後、国の予算編成段階



合併処理浄化槽の設置工事

地域経済活性化対策は

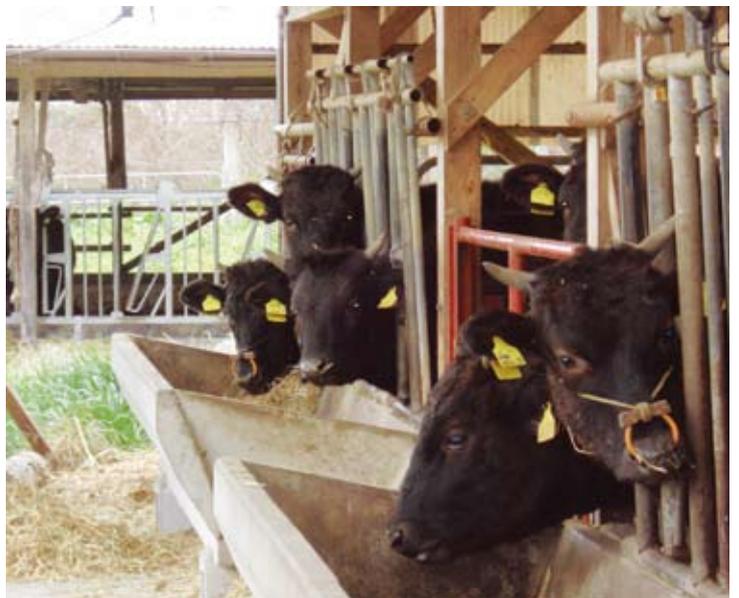
市長／農業・商工業の振興を図る



塗木 弘幸 議員

塗木 世界不況の中、本市の農業・商工業をはじめあらゆる産業が低迷しているが、経済活性化に向け、今後どのように対応していく考えか。また、22年度予算にどのように反映させるか。

新政権の予算凍結による影響はどの程度か。



低迷している畜産経営

市長 22年度予算については、行財政改革を推進し財源の確保に努め、農業・商工業の振興を図っていく。

国の補正予算凍結は、本市の事業執行については対象にならず、着実に進めている。

塗木 保健看護学校跡地は、南薩の中心に位置する。南薩地域振興局の移転先として県へ働きかける考えはないか。

市長 今後県の動向に十分注意を払いながら、機会あるごとに働きかけていく。

保健看護学校跡地に南薩地域振興局を

市長／機会あるごとに働きかける

その他の質問
・電子入札の導入効果

2副市長制が必要か

市長／4年間は現体制で



大園 秀己 議員

大園 新市が発足して2年が経過したが、職員の待遇の問題や不適切な事務処理など、2副市長制が活かされていないと考える。行政改革を進める観点からも1人制でいいのではないかと。

市長 両人とも行政経験豊かで担当部署で手腕を發揮している。いろいろ不祥事があったことは反

省するが、4年間は現在の体制を維持し、今後も市勢の発展に努力する覚悟である。

給食センター計画の進め方は

市長／議会の意見を尊重しながら進める

大園 知覧地域に14億円の予算をかけて統合学校給食センターの計画があるが、これまで食育を含めた地産地消を進めてきた実績や、働いている職員の処遇など考慮しないといけない。議会特別委

員会の調査結果を踏まえて計画を進める考えはないか。

教育長 旧3町の給食センターは、老朽化が進み衛生管理面など問題がある。文部科学省から合理化通知が出されているが、食育は後退することはない。また、整備計画工程表に従って進めるが、議会の意見を尊重する。

その他の質問

- ・川辺火葬場改修
- ・公有財産活用



老朽化が進む給食センター

学校給食センター 建設調査特別委員会を設置

これまでの経過

- 平成21年2月24日 執行部から議会全員協議会で、穎娃・知覧・川辺給食センターの現状と給食センターの方向性について報告。
- 平成21年度当初予算に地質調査・敷地造成測量設計業務委託料560万円を予算計上。
- 平成21年10月30日 議会全員協議会で、学校給食センター建設調査特別委員会の設置について協議。
- 平成21年11月12日 執行部から議会全員協議会で、学校給食センター建設事業計画について説明。
- 平成21年12月22日 議会で学校給食センター建設調査特別委員会を設置。
- 平成21年12月28日 第2回特別委員会において、3給食センターを視察。
- 平成22年1月13日 第3回特別委員会において、志布志市、鹿屋市の給食センター視察。
- 平成22年1月20日 第4回特別委員会において、執行部から学校給食センター建設計画などについて説明。
- 平成22年2月9日 第5回特別委員会予定。

委員会設置に至った理由

- 地質調査結果報告が示されていない。
- 既存の施設を改造・改修などした場合の経費が示されていない。
- 現行雇用者の身分保障はどのようになるのか示されていない。
- 地産地消の問題はどのようにするのか示されていない。